

歩行者 ITS の概要

歩行者ITSをひとことと言うと。

歩行者の安全・安心・快適な移動を、情報通信技術によって支援するシステム。それが、「歩行者ITS (Intelligent Transport Systems)」です。

歩行者ITSが求められるわけは。

- 高齢化が進む中で、高齢者や体の不自由な方などの安全・安心・快適な移動を支援する歩行空間づくりが求められています。
- これまで、段差の解消、歩道幅の確保など、物理的なバリアの除去がすすめられてきました。
- さらに、歩行空間のバリアフリー化をすすめるために、これからは情報提供による安全・安心・快適な移動の支援が必要です。



歩行者ITSがめざすサービスは。

「危ない」を知らせます。

1

電柱などにぶつかりそうなときに注意を喚起します。横断歩道からそれたときや車道に入り込んだときに注意を喚起します。

注意の喚起

「どこなの」を教えます。

2

自分がどこにいるかを知らせます。また、車椅子対応のトイレなど、周りに何があるかを知らせます。

場所属性情報の提供

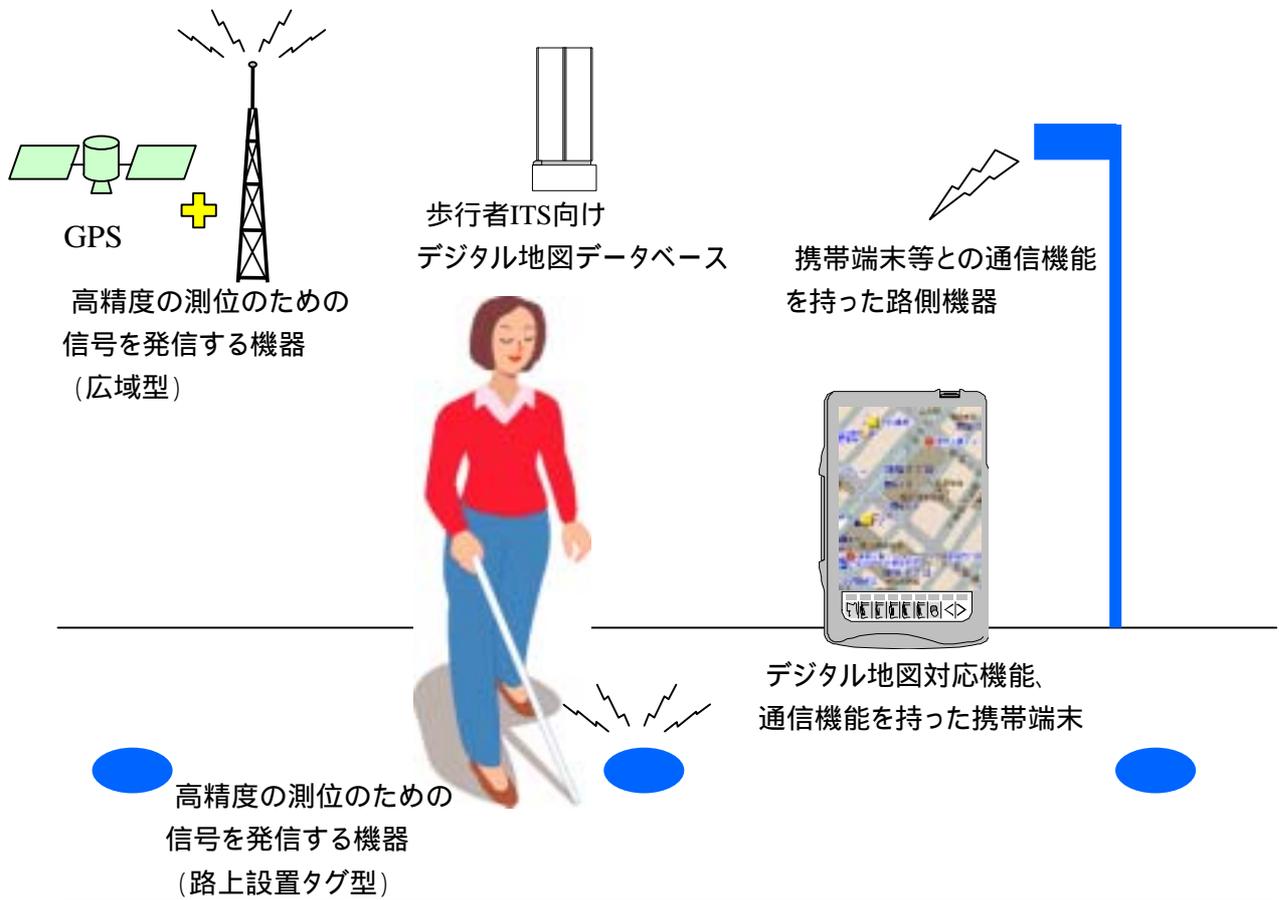
「行きたい」に応えます。

3

利用者の特性にあった通りやすい経路を探し出します。曲がるべき位置・向きを、案内します。

経路案内

歩行者ITSシステムイメージ



歩行者 ITS のサービスイメージ



図 - 1 歩行者 ITS のサービスイメージ ~安全・安心の情報提供~



図 - 2 歩行者 ITS のサービスイメージ ~現在の場所の案内~



図 - 3 歩行者 ITS のサービスイメージ ~行き先までの案内~